

# 参考資料 1

①生活交通の確保に関する条例  
（福岡市）の現状について

## 現状

- ・平成22年12月28日までに条例を施行するため、以下規則を整備する予定。  
施行日（平成22年3月29日の公布日から起算して9月を超えない範囲内で定める日）  
「生活交通特別対策区域」の指定・変更・解除に関する手続き  
「福岡市地域公共交通会議」の組織・運営に関して必要な事項

## 「生活交通特別対策区域」の指定について

「生活交通特別対策区域」とは

- ・公共交通空白地等 のうち、当該地域における生活交通の確保に向けた取組状況を踏まえ、生活交通の確保のための支援が必要と認められる地域を、「福岡市地域公共交通会議」の意見を聴いた上で「生活交通特別対策区域」に指定できる。

「公共交通空白地等」とは【定義】

次のいずれかに該当する地域。

- (1) 公共交通空白地：バス停から概ね1km以上離れ、鉄道駅から概ね1km以上離れた地域
- (2) 公共交通不便地：バス停から概ね500m以上離れ、鉄道駅から概ね1km以上離れた地域
- (3) 公共交通不便地に準ずると市長が認める地域：  
案として、バス停・鉄道駅との高低差が概ね40m以上の地域（除く、空白地・不便地）
- (4) バス・鉄道路線の廃止等に伴い(1)～(3)の地域になるおそれのある地域

## ②バスの定時性向上に資する施策

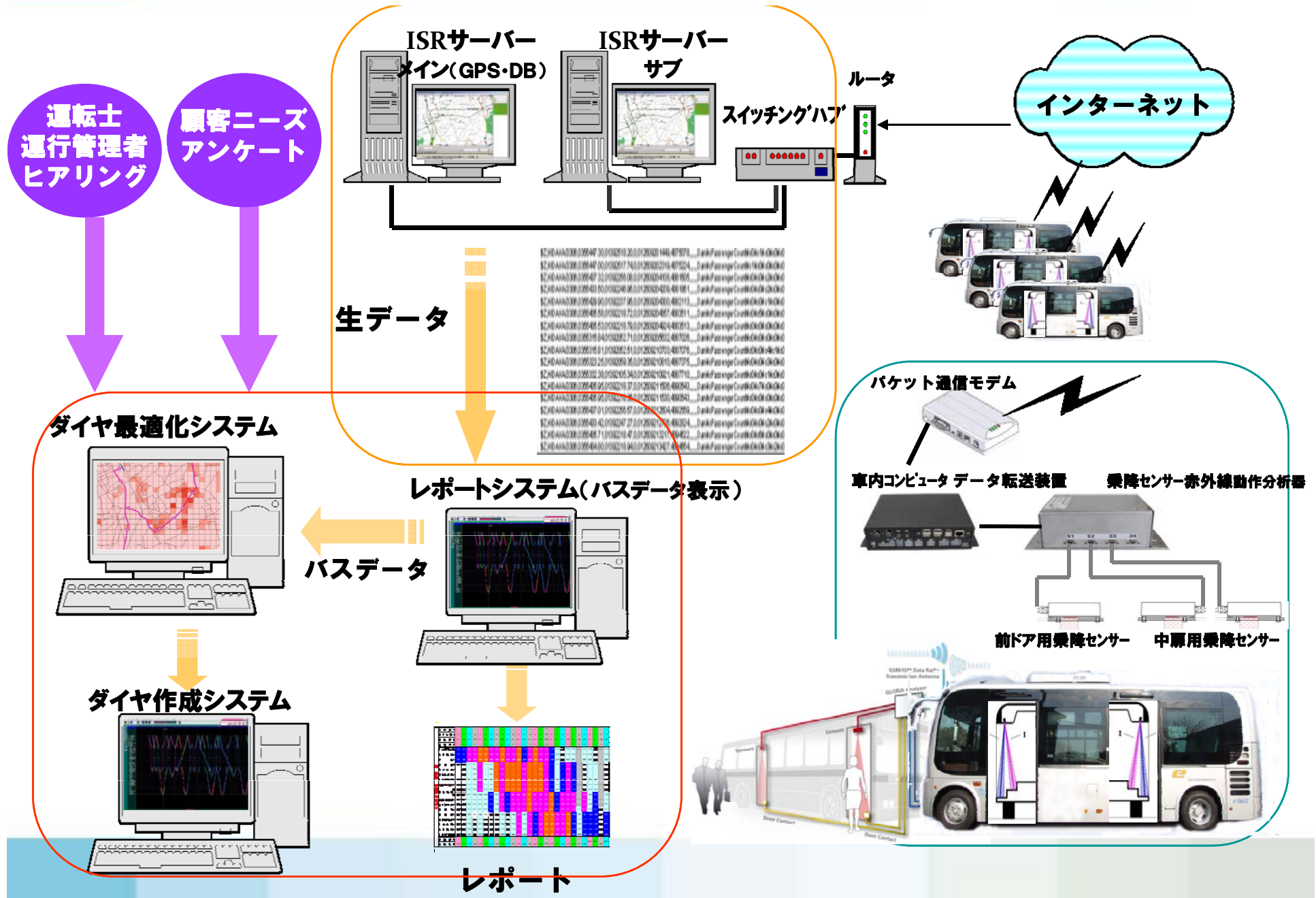
# 定時性の確保について～バス事業者の取り組み～

## イーグルバスの事例

### イーグルバス(株)の概要

設立	昭和55年4月
資本金	5,000万円
事業内容	一般乗合旅客自動車運送事業(乗合バス) 一般貸切旅客自動車運送事業(観光バス) 特定旅客自動車運送事業(送迎バス)
所在地	本社:埼玉県川越市中原町2丁目8番地2 営業所:川越営業所(埼玉県川越市) ときがわ営業所(埼玉県ときがわ町) 東京営業所(東京都羽村市)
車両総数	90両

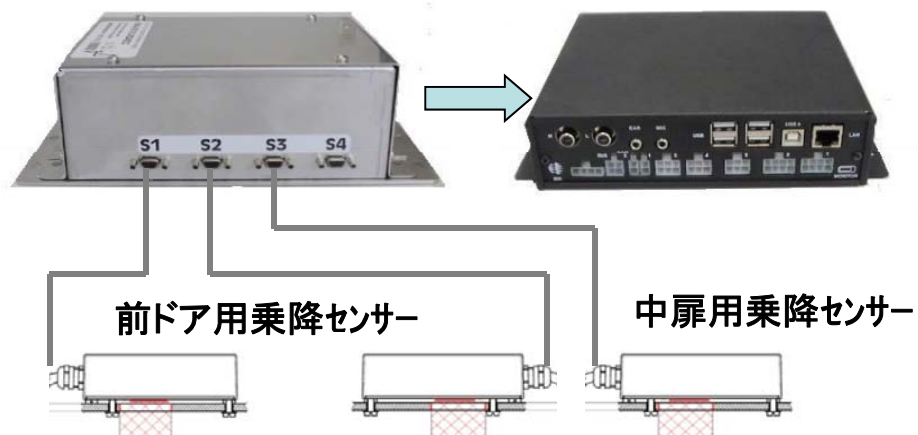
# 運行の見える化 システム構築



# 運行の見える化（停留所別乗降者数・バス遅延情報）

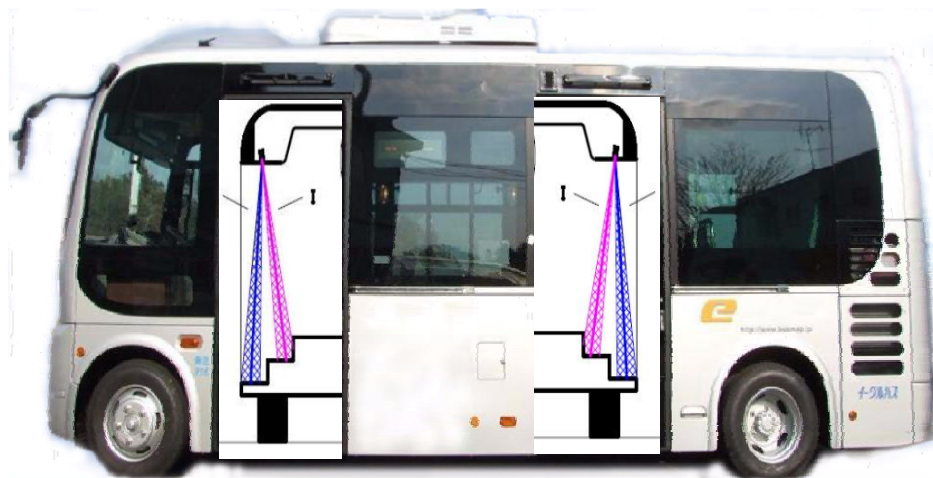
GPSと乗降センサーによるバスデータ取得（生データ加工）

乗降センサー赤外線動作分析器 車内コンピュータ データ転送装



前ドア用乗降センサー

中扉用乗降センサー



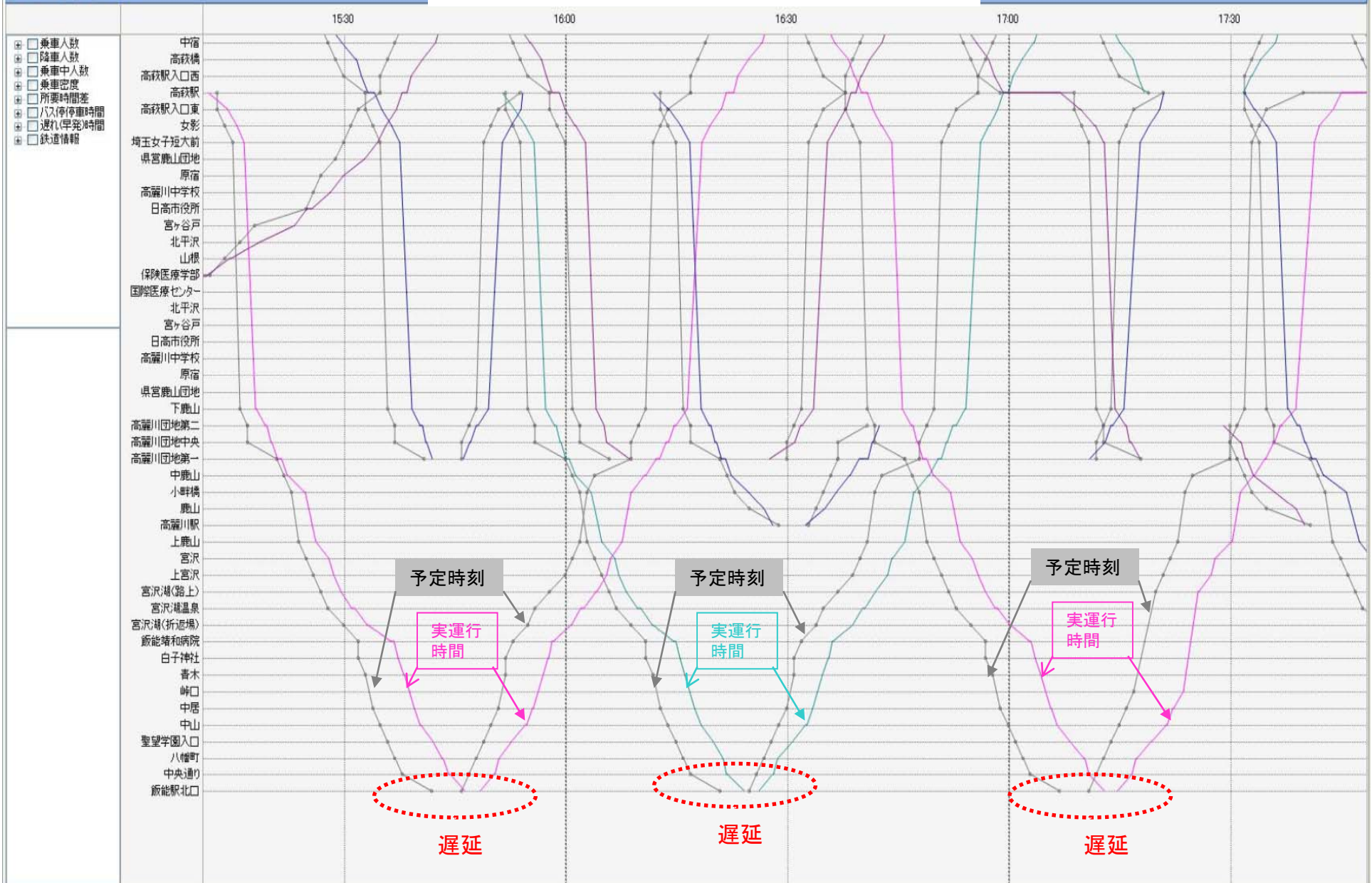
No	ISRPos_ID	GMG+9:00	Bus Stop Name	Front Door	Rear Door	passenger count
				down passenger	up passenger	
1	HIDAKA/3306	2009/1/21 5:41	HIDAKA Housing Complex	0	2	2
2	HIDAKA/3306	2009/1/21 5:42	JYUJO Avenue	0	2	4
3	HIDAKA/3306	2009/1/21 5:43	CHUJO Avenue	0	1	5
4	HIDAKA/3306	2009/1/21 5:48	TAKAHAGI Station	5	0	0
5	HIDAKA/3306	2009/1/21 5:49	TAKAHAGI Station	0	0	0
6	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:07	KOMAGAWA housing complex First Turn Around	0	4	4
7	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:08	KOMAGAWA housing complex Center	0	4	8
8	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:09	KOMAGAWA housing complex Second Turn Around	0	3	11
9	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:15	TAKAHAGI Station	11	0	0
10	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:16	TAKAHAGI Station	0	0	0
11	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:26	HIDAKA Housing Complex	0	5	5
12	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:27	JYUJO Avenue	0	2	7
13	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:33	TAKAHAGI Station	7	0	0
14	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:34	TAKAHAGI Station	0	0	0
15	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:37	Saitama Womens Junior Collage	0	0	0
16	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:40	KOMAGAWA housing complex Second Turn Around	0	3	3
17	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:42	KOMAGAWA housing complex Center	1	6	8
18	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:43	KOMAGAWA housing complex First Turn Around	0	1	9
19	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:44	KAMIKAYAMA	0	5	14
20	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:52	Lake MIYAZAWA	0	0	14
21	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:52	Lake MIYAZAWA	0	0	14
22	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:55	NAKAI	0	1	15
23	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:56	NAKAYAMA	0	7	22
24	HIDAKA/3306	2009/1/21 6:59	SEIBO GAKUEN School Entrance	1	0	21
25	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:03	HANNO Station North Side	21	0	0
26	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:06	HANNO Station North Side	0	3	3
27	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:17	Lake MIYAZAWA	1	0	2
28	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:27	KOMAGAWA housing complex Center	1	2	3
29	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:28	KOMAGAWA housing complex Second Turn Around	1	1	3
30	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:32	Saitama Womens Junior Collage	1	0	2
31	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:35	TAKAHAGI Station East Exite	1	0	1
32	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:36	TAKAHAGI Station	0	0	1
33	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:42	HIDAKA Housing Complex	1	0	0
34	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:46	HIDAKA Housing Complex	0	3	3
35	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:47	JYUJO Avenue	0	1	4
36	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:55	TAKAHAGI Station Westside Exite	1	0	3
37	HIDAKA/3306	2009/1/21 7:56	TAKAHAGI Station	3	0	0

ダイヤ種別	対象区間	
平日	121 122 123	2009/11 2009/11

# 運行の見える化(バス遅延時間)ダイヤ改正前

2009/11/24  
2009/12/14

## バス停ダイヤと実到着時間の差異を表示



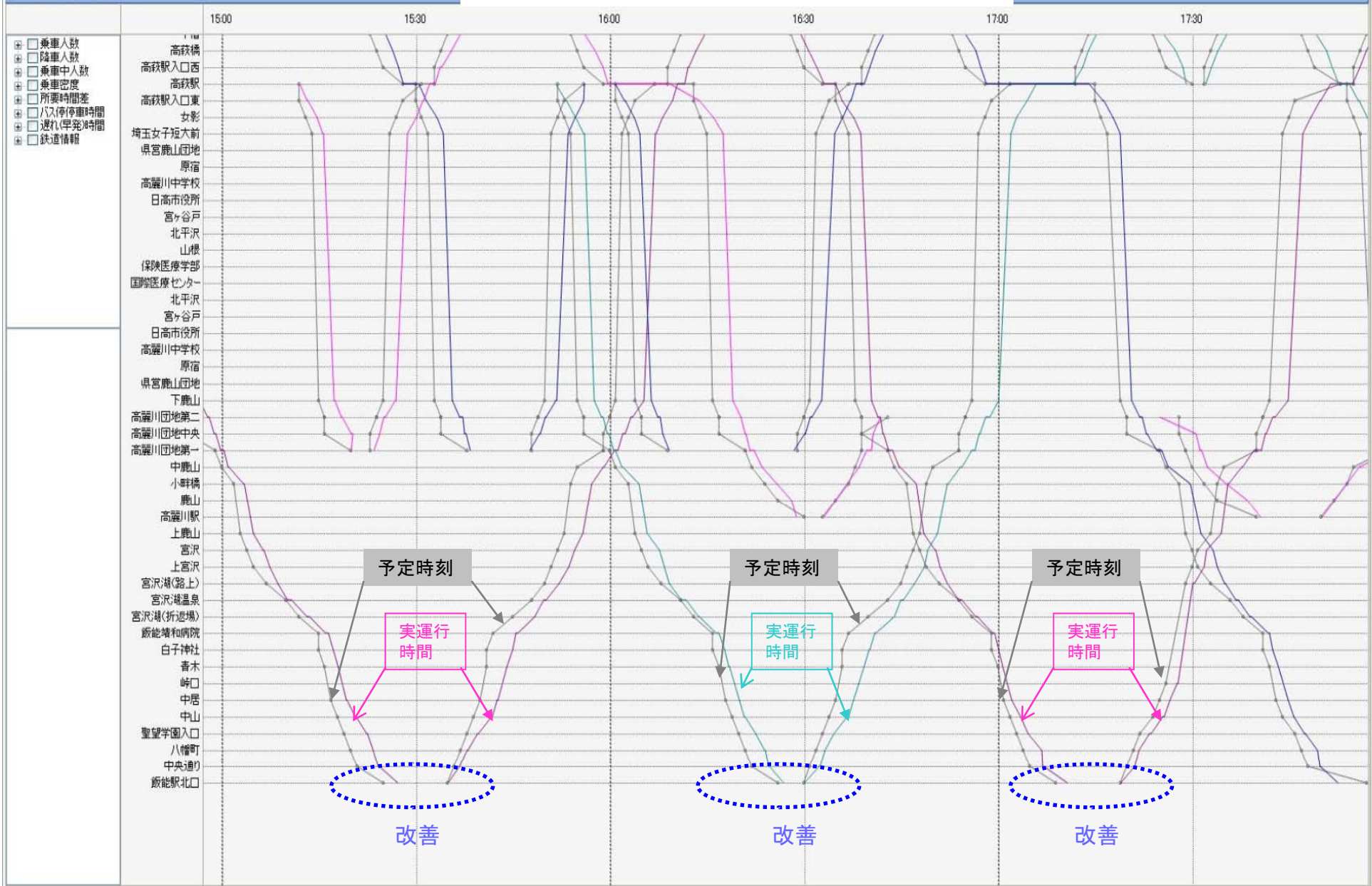


ダイヤ種別	対象区間
平日	121 122 123
	2010/04 2010/05

# 運行の見える化(バス遅延時間)ダイヤ改正後

10/05/12  
10/06/01

## バス停ダイヤと実到着時間の差異を表示



# 顧客ニーズの見える化（顧客アンケート）

ポストカード式  
車内アンケート

毎日

お客様アンケート

3508790

425

お客様アンケート

- ご乗車日 年 月 日
- ご乗車いただいた区間・時刻 乗車区間が不明の場合は、乗車区間を記入してください。
- ご乗車いただいた目的（乗客区分等）  
（通勤、通学、買い物、観光、その他）
- ご乗車の満足度（10段階で、1が最も満足、10が最も不満）
- お乗車の理由（乗客区分、乗客区分）
- 乗客区分（会社員、主婦、アルバイト、学生、その他）
- 運転士の接客サービスはいかがでしたか。  
（満足している、悪い・普通、悪い・非常に悪い）
- 乗客にたいし、良い・普通、悪い・非常に悪い
- お乗車中、乗客の迷惑、乗客の、乗客の乗客を  
なんでも結構ですので意見を教えてください。

ご乗車区間

ご住所

お電話

フリガナ

お名前 様

ダイヤ改定評価  
アンケート

毎年

ダイヤ改定評価アンケート

ダイヤ改定評価アンケート

ダイヤ改定評価アンケート

ダイヤ改定評価アンケート

ダイヤ改定評価アンケート

地域住民アンケート

3年に一度

地域住民アンケート

地域住民アンケート

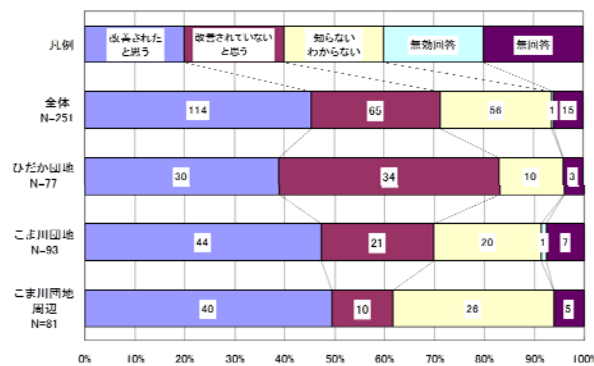
地域住民アンケート

地域住民アンケート

地域住民アンケート



現行サービス評価  
日々意見収集



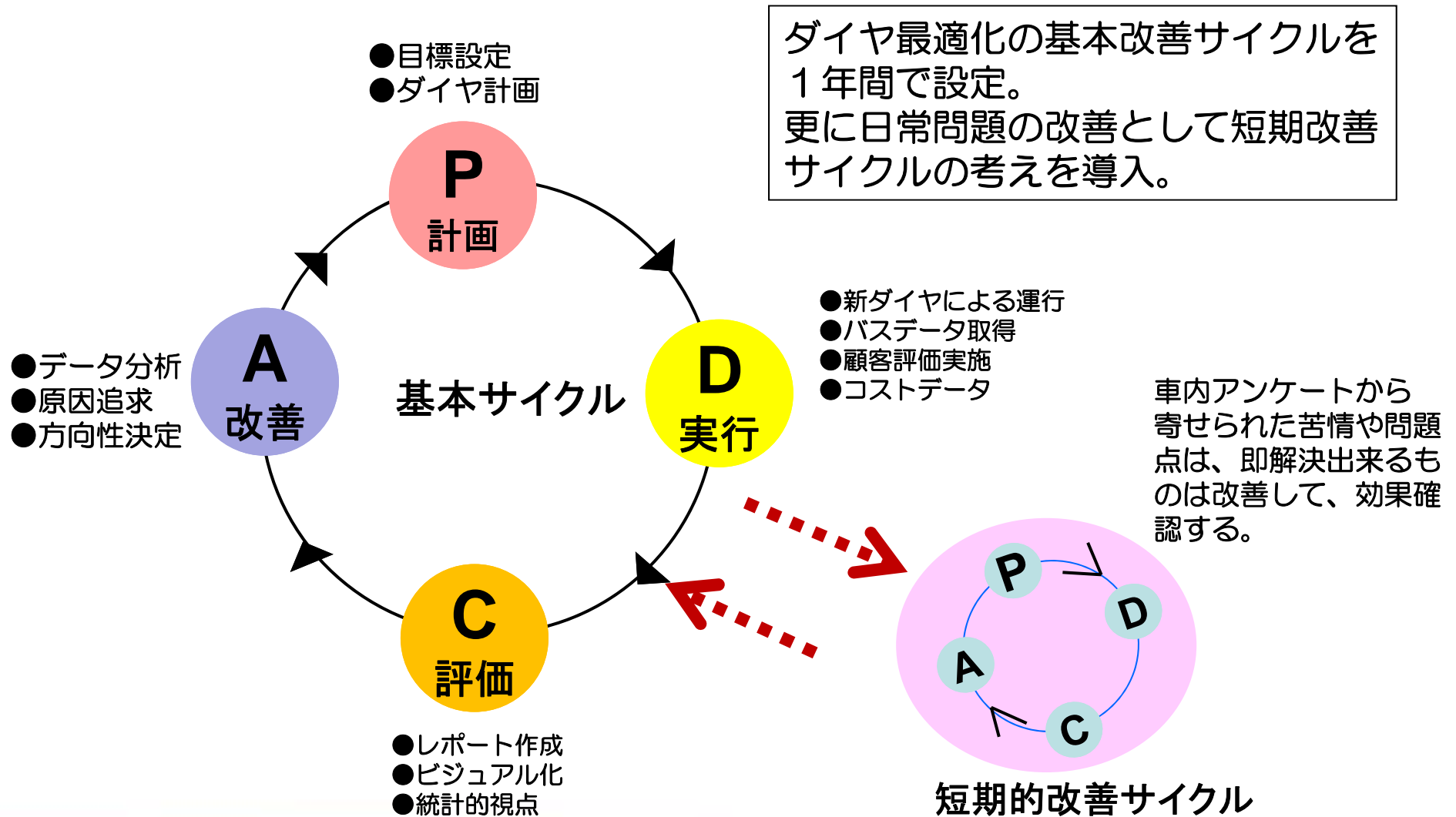
改定ダイヤ評価  
要望・ニーズ収集



生活行動の変化・意識

# 改善過程の見える化

## 路線バスダイヤ最適化の基本PDCAサイクル



バス運行の定時性向上(遅延時間減少・所要時間一定化)に資する施策

①公共車両優先システム (PTPS)、自動車流入規制、違法駐車対策等のソフト施策

・PTPSの導入状況

出典：警察庁調べ

警察庁調べ (各年3月末現在)

	区間数※	総延長	設置交差点数
		km	
10	1	10.3	37
11	5	25.5	67
12	21	95.7	254
13	37	170.0	520
14	59	297.7	859
15	82	445.3	1,220
16	99	483.1	1,440
17	119	545.3	1,728
18	140	645.5	1,969
19	152	674.8	2,099
20	151	701.2	2,188
21	157	730.3	2,276

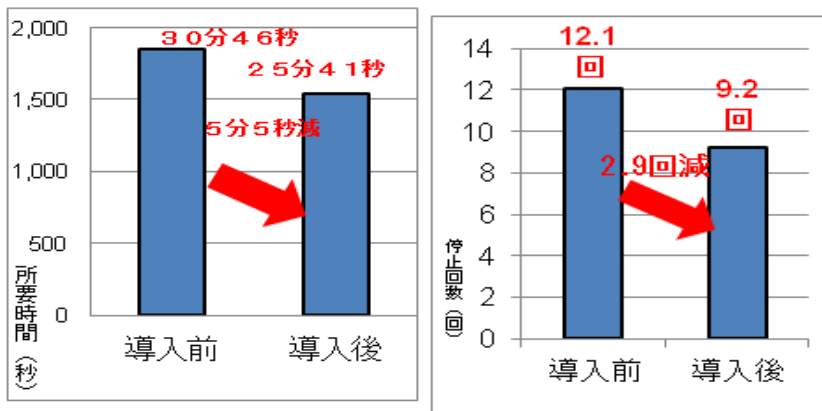
※17年までは路線数

(21年3月末現在、40都道府県96バス事業者で導入。)

・PTPSの導入効果【オムニバスタウン・盛岡市の場合】

出典：岩手県警察本部発表資料

PTPSの整備による松園ゾーンバス(6.7km区間)における所要時間及び停止回数の減少効果。

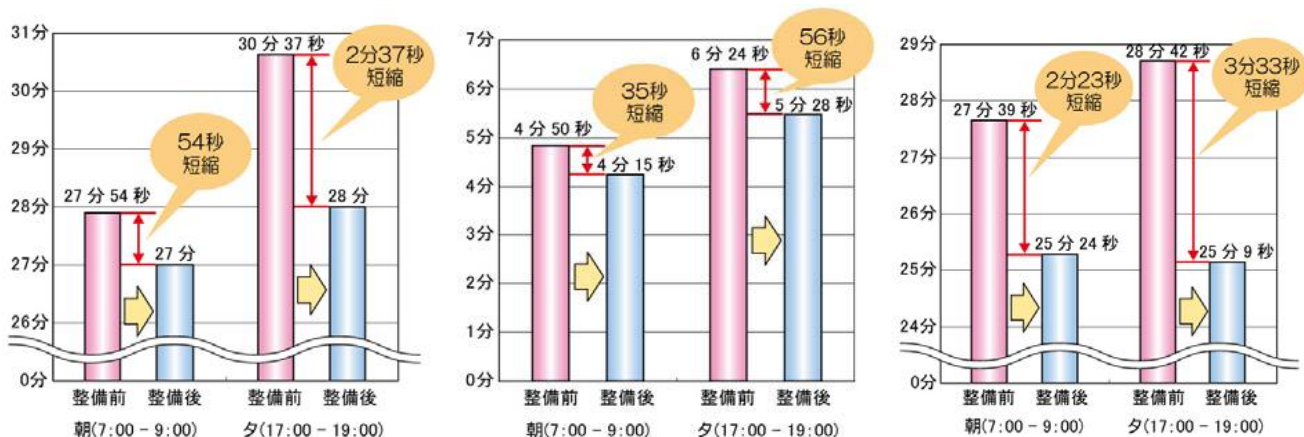


【平成14年度整備】

・PTPSの導入効果【オムニバスタウン・熊本市の場合】

PTPSの整備によるバスの所要時間減少効果（平成18年2月との比較）。

出典：熊本市



桜橋南～健軍交番前 (L=6.35km)

【平成14年度整備】

水道町～浄行寺 (L=1.22km)

【平成15年度整備】

辛島町東～中の瀬交差点 (L=6.93km)

【平成16年度整備】

②バス優先・専用レーン、道路整備(拡張・交差点改良)等の大規模ハード施策

・バス優先・専用レーンの設置による定時性確保（警察）

・道路整備（交差点改良）による効果【オムニバスタウン・松山市の場合】

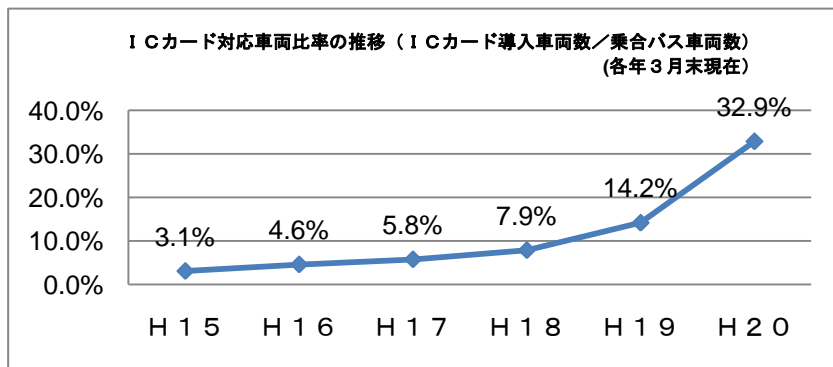
→ 松山市内でもっとも渋滞の激しい小坂交差点を立体化（平成19年2月開通）することにより、交通が円滑化し安全性が向上。最大渋滞長2,500m→300m。所要時間の短縮29分→19分（久米窪田交差点～勝山交差点）。

・バスレーンのカラー舗装化

③ICカードによる乗降時間短縮対策

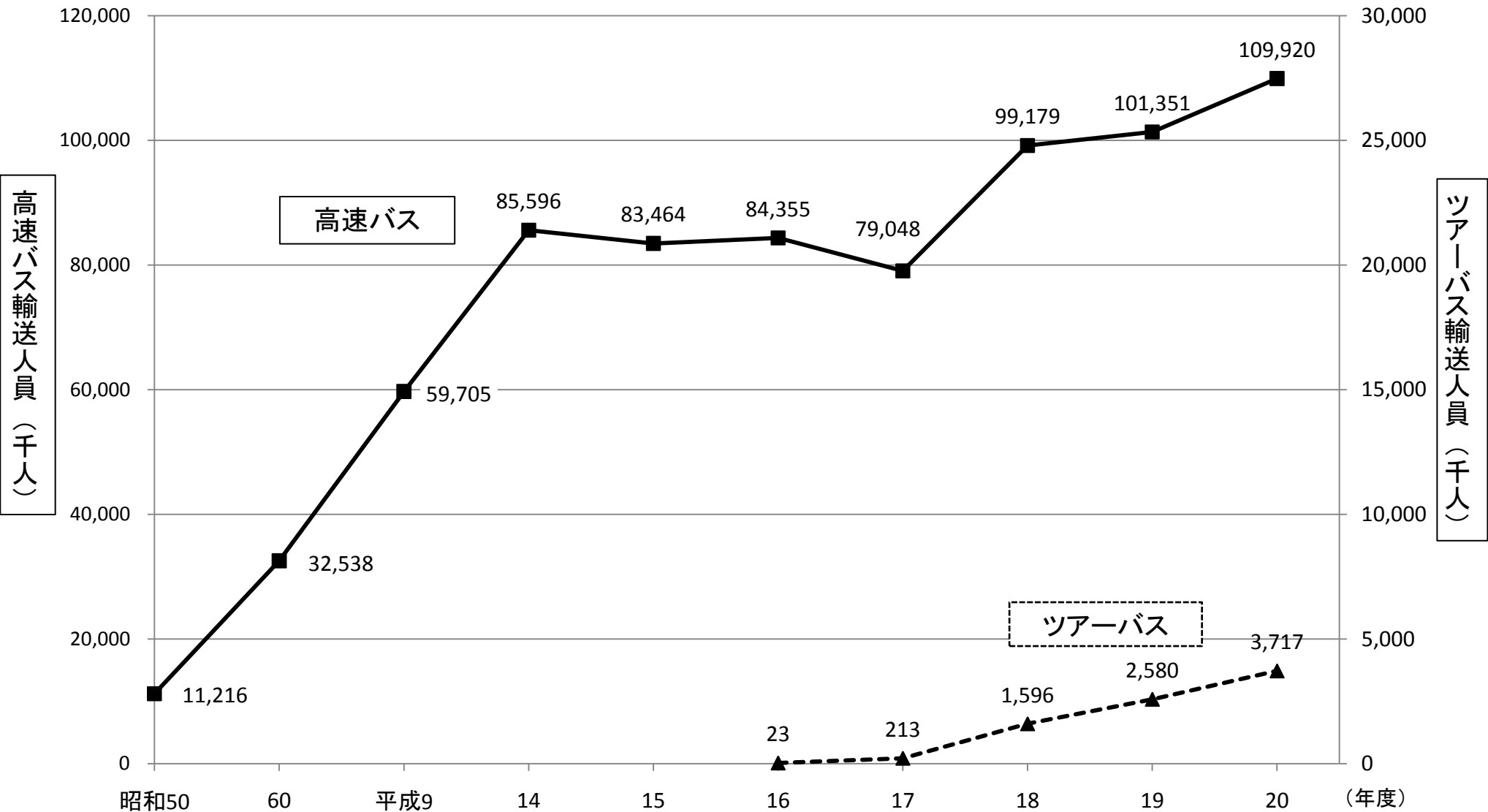
・従来のプリペイドカードと異なり、パスケースに入れたまま運賃の収受が可能となることから、乗降時間の短縮が図られ定時性が向上する。

出典：国土交通省調べ



### ③乗合高速バスと貸切ツアーバスの の輸送人員の推移

# 乗合高速バスと貸切ツアーバスの輸送人員の推移



※ 高速バス: 国土交通省調べ(平成17年度までは高速道路走行が系統距離の半分以上のものを、平成18年度以降は系統距離が50キロ以上のものについて集計)。

※ ツアーバス: 高速ツアーバス連絡協議会調べ(ツアーバスを企画実施している旅行会社からの回答を集計)。

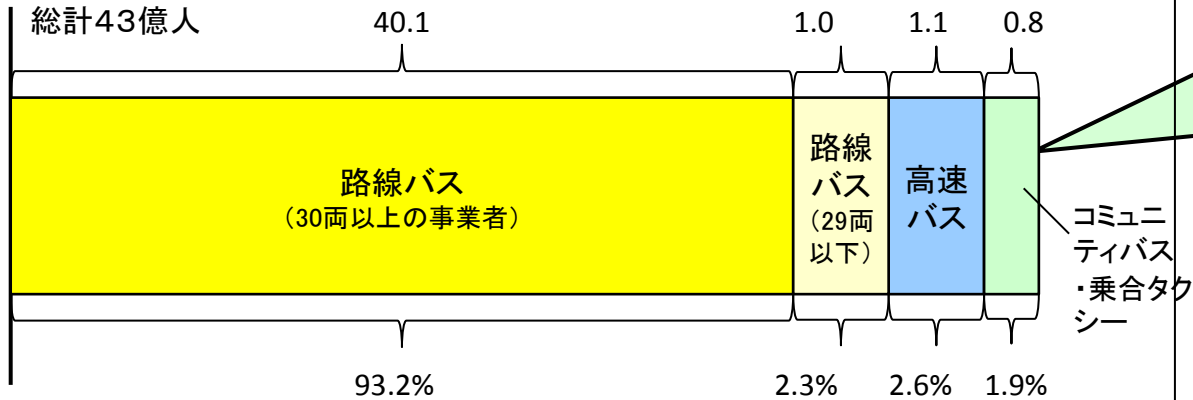
④ コミュニティバス・乗合タクシー  
福祉タクシー・自家用有償運送  
の輸送状況



# コミュニティバス・乗合タクシーの輸送状況

## 平成20年度の乗合バス輸送実績

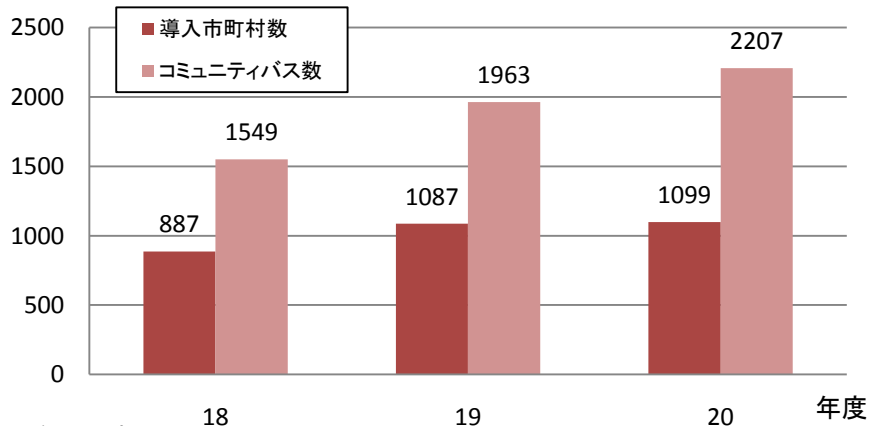
(単位:億人)



事業種別	系統数	輸送人員
コミュニティバス	4,314系統	77百万人
乗合タクシー	232区域	3百万人

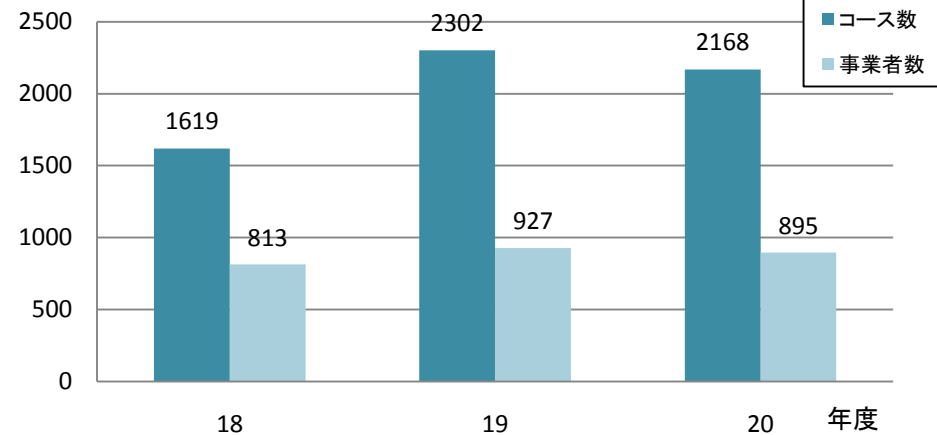
※一般乗合旅客運送事業の輸送実績報告書から集計。

## コミュニティバスの導入状況



※個別調査による。

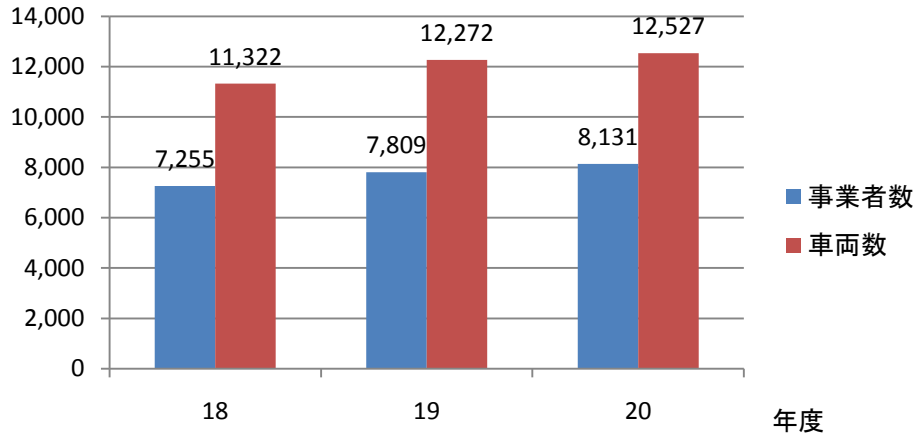
## 乗合タクシーの導入状況



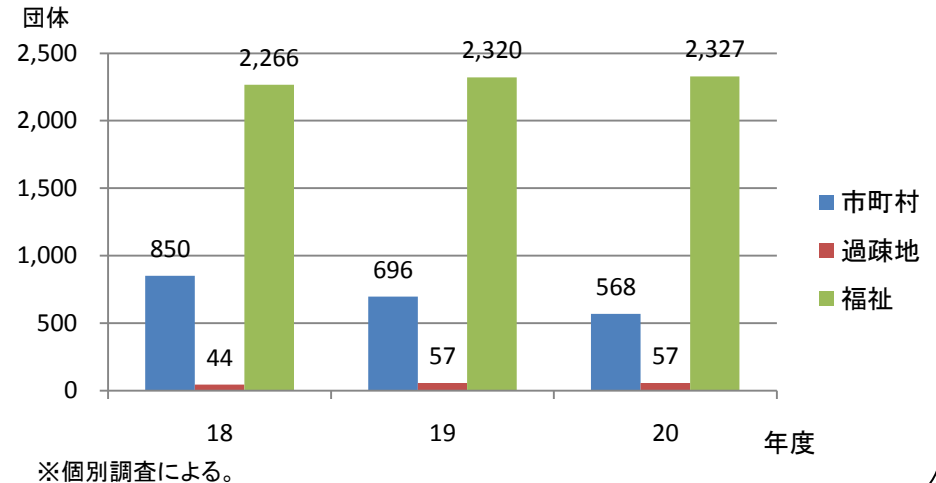
※個別調査による。事業者数は、団地型・過疎型等の形態により重複しており、延べ数。

# 福祉タクシー・自家用有償運送の輸送状況

## 福祉タクシーの導入状況



## 自家用有償運送の導入状況(1) 団体数



## 福祉タクシー・自家用有償運送の輸送実績 (平成20年度)

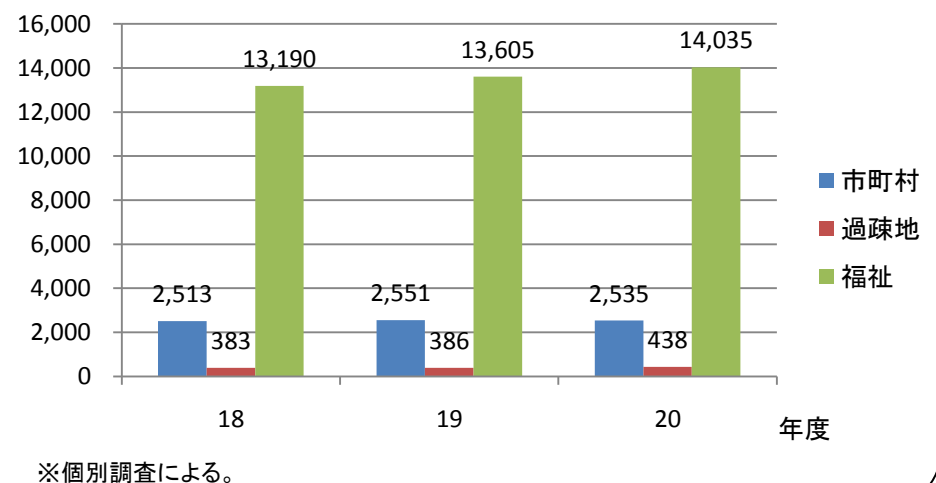
	輸送人員
福祉タクシー	6百万人

種別	事業者数	輸送人員
市町村	310	8百万人
過疎	41	0.2百万人
福祉	1,839	3百万人

※一般乗合旅客運送事業(区域運行)の輸送実績報告書から集計。

## 自家用有償運送の導入状況(2) 車両数



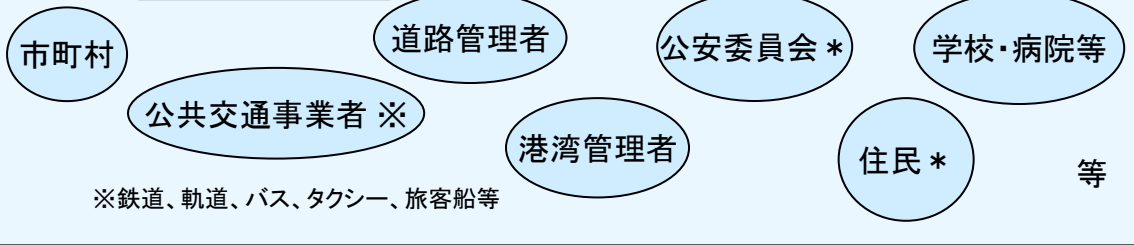
⑤地域公共交通に係る関係者協議  
の場について

# 地域公共交通に係る関係者協議の場について

—地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）—

## スキーム概要

### 法定協議会

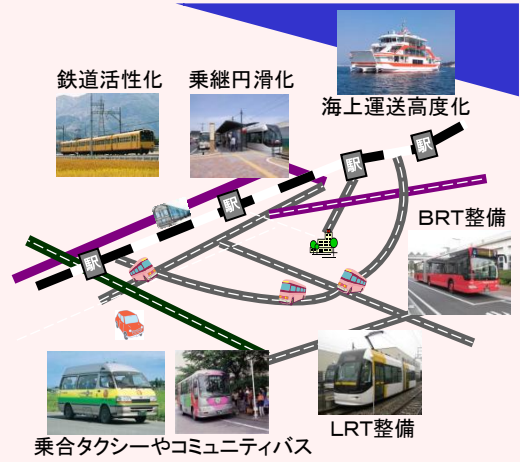


- ・協議会の参加要請応諾義務  
（\*公安委員会、住民は除く）
- ・計画策定時のパブリックコメント実施
- ・計画作成等の提案制度
- ・協議会参加者の協議結果の尊重義務

◆地域公共交通活性化・再生総合事業  
平成22年度 435事業（のべ575市町村）

## 地域公共交通総合連携計画

地域の関係者が地域公共交通について総合的に検討し、地域公共交通のあらゆる課題について、当該地域にとって最適な公共交通のあり方について合意形成を図り、合意に基づき各主体が責任を持って推進。国は、これを総合的に支援。



法律上の特例措置

予算上の支援・配慮

## 国による総合的支援